

佐渡市立高千小学校

令和7年度学校だより

令和7年12月2日 No.9

# し お か ぜ

## 目に見えない成長 ～心の成長 見えていますか～

校長 後藤 洋子

師走。寒さを感じる季節となってきました。早いもので令和7年も残すところ1ヶ月となりました。学校では2学期のまとめの時期です。学習や生活においてやり残していることはないか振り返りながら、充実感をもって2学期終業式を迎えられるよう子どもたちへの支援、指導をしていきたいと思ひます。ご家庭においてもご協力よろしくお願ひいたします。

全校朝会で子どもたちに以下のようなお話をしました。

今日は、皆さんの成長について話をしたいと思ひます。皆さんが様々なことを身に付けて大人になっていく過程は、決して一律ではありません。人間の成長には「目に見えやすい成長」と「目に見えにくい成長」があるとされています。

「目に見えやすい成長」とはどんなものでしょうか。子どもたちの回答の中にもありましたが、身長や体重、計算が速い、走るのが速いなど数字や量ではかれるものが挙げられます。



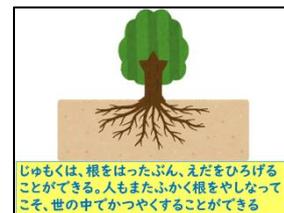
では、「目に見えにくい成長」はどんなものでしょうか。子どもたちの回答の中にもありましたが、考える力や優しさ、頑張る力などの心の成長です。



私たちはどうしても「目に見えやすい成長」の結果を求めがちです。なぜなら、分かりやすいからです。でも、それだけでよいのでしょうか。

ある住職さんの講話の1つ、

「樹木は根をはった分、枝を広げることができる。人もまた深く根を養ってこそ、世の中で活躍することができる。」この意味は、目に見える大きな木には、目に見えない地面に、それを支えるだけの大きな根があるからこそ、大きな枝や葉を広げることができるではないでしょうか。



あいだみつをさんの詩の1つ、

「何をやっても思うようにならない時、上にのびられない時に根は育つんだから」という言葉があります。この意味は、努力しているのに、頑張っているのに思うような結果が出なかったときこそ、上に伸びる準備段階の根が育っているんだ。ではないでしょうか。



私たちの成長も同じです。狭い視野からの見える成長のみで物事を見ていくのではなく、広く、いくつかの視点でトータルに成長を見ていくことが大切なのです。友だちの頑張りやよさは、たくさんあります。いろいろな視点から見つけて、認めたり励ましたりしていきましょう。そのことがやる気を高めることにつながります。

しかし、自分の心の成長についてはわかりにくいです。だからこそ、周りの人が友だちの成長を見付け、認め、褒めていくことが大切になっていきます。周りから認められることで、自分では分からなかったよさや成長に気付くことができるのです。



ぜひ、友だちの頑張り、よい姿に気付いたときは、言葉にして伝えましょう。伝えられた人はうれしいですが、その様子を見つけた先生方もうれしい気持ちになります。それぞれのよさや頑張り認め、みんなで成長していく学校にしましょう。